

「Yahoo!防災速報」アプリ新機能「訓練モード」を大阪府と共同開発

～ 9月5日に実施する南海トラフ巨大地震を想定した 「大阪880万人訓練」で全国で初めて活用 ～

[「Yahoo!防災速報」プロモーションページ](#)

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、スマートフォン向け防災通知アプリ「Yahoo!防災速報」の新機能「訓練モード」を大阪府と共同で開発、9月5日に実施する「大阪880万人訓練」で全国で初めて自治体の訓練と連動して同機能を活用します。



「Yahoo!防災速報」アプリは、緊急地震速報発生時、取るべき具体的な行動をプッシュ通知したり、該当する災害に対応した避難場所を表示したりするなどのリニューアルを2018年3月に行うなど、「防災通知」のみならず「災害に備える」サービスを目指しています。

大阪府とYahoo! JAPANは、「災害に係る情報発信等に関する協定」を2014年4月に締結し、府内の緊急災害情報や避難所の開設状況などを、「Yahoo!防災速報」を通じてユーザーに通知する「自治体からの緊急情報」の提供を2017年10月より開始するなど、府内の災害情報の発信をともに強化してきました。インターネットの特性を活かし、きめ細かくタイムリーな災害情報を住民の方にお伝えすることを目指しています。

政府の地震調査委員会によると、南海トラフ巨大地震は今後30年で70～80%の確率で発生すると言われています。また、南海トラフ巨大地震が発生した場合、大阪府内だけで死者約13.4万人、全壊棟数約17.9万棟、経済被害は約28.8兆円、帰宅困難者は最大で約146万人になると想定しています。（※1）

9月5日の開催で7回目となる「大阪880万人訓練」は、府から災害情報を通知し、府民の身を守る行動や災害時の備えについて確認する訓練です。今年度の「大阪880万人訓練」は、南海トラフ巨大地震を想定し、市町村や学校、民間企業等へ連動した訓練を実施するよう促しています。

※1 大阪府防災会議（平成25年10月、平成26年1月）「[大阪府域の被害想定について](#)」（外部サイト）より

このたび、大阪府とYahoo! JAPANは、「Yahoo!防災速報」アプリの新機能として、災害時に取るべき行動についての知識を深める新機能「訓練モード」を共同で開発、9月5日の「大阪880万人訓練」において全国で初めて自治体の訓練と連動して同機能を活用します。今年度の「大阪880万人訓練」で想定している南海トラフ巨大地震やそれに伴う津波が発生したときに取るべき行動がアプリ上で確認できます。

東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 宇田川真之 特任助教監修のもと、屋内・屋外などの場所ごと取るべき行動を設問を交えながら、イラストを用い分かりやすく表示し、災害時に役立つ知識を身に付けていただくとともに「Yahoo!防災速報」も活用いただくことを目的としています。

「訓練モード」は本日から9月10日までの間、「Yahoo!防災速報」アプリにおいて「大阪府内の市区町村を登録地域としている方」、および「位置情報を設定し現在地が大阪府内の方」に向けて公開します。災害時に取るべき行動を予め「訓練モード」を通して確認することにより、より効果的な「大阪880万人訓練」の実施となることを目指しています。また、大阪府以外にお住まいの方でも、「Yahoo!防災速報」アプリの「地域の設定」で大阪府の市区町村を選択することで、「訓練モード」の利用が可能です。

Yahoo! JAPANは、今回開発した「訓練モード」を他自治体が開催する訓練でも活用していただくよう自治体に呼びかけるとともに、今後も「Yahoo!防災速報」の改善に努め、インターネットを通じてお客様の安全な暮らしに貢献してまいります。

<「Yahoo!防災速報」アプリ「訓練モード」概要>

■提供期間：2018年8月28日（火）～9月10日（月）23:59（予定）（※2）

■提供要件：「Yahoo!防災速報」アプリにおいて、以下いずれかの設定が必要

- ・アプリ内の「地域の設定」で大阪府内の市区町村を選択（※3）
- ・アプリ内の「現在地連動通知設定」で設定をオンにし、現在地が大阪府内の方

※2：期間中、大きな災害が発生した場合は訓練モードの提供を中止する場合があります。

※3：大阪府以外にお住まいの方でも、大阪府の市区町村を選択することで「訓練モード」の利用が可能。



■防災トレーニング1「地震発生!その時、どう動く？」について

緊急地震速報が通知されたことを想定し、「Yahoo!防災速報」アプリでの通知画面のイメージ

や、受信時にいる場所別取るべき行動をイラストやテキストで解説します。



■防災トレーニング2「津波発生!その時、どう動く?」について

大津波警報が発表されたことを想定し、「Yahoo!防災速報」アプリ通知画面のイメージや、避難する場所を設問形式で問います。また、「Yahoo!天気・災害」で提供している避難場所マップと連携し、自宅や職場、現地地近くの避難場所を確認することができます。



■「Yahoo!防災速報」について

「Yahoo!防災速報」は、「緊急地震速報」や「国民保護情報」など、ユーザーの安全な暮らしに役立つ情報を配信するサービスです。スマートフォンで利用できる「アプリ版」とパソコンや従来型携帯端末で利用できる「メール版」を合わせ、約1,400万人（2018年8月時点）のユーザーに利用されています。

■2018年8月28日（火）に大阪府庁にて、『9月5日に実施する「大阪880万人訓練」に向けた「Yahoo!防災速報」アプリ新機能「訓練モード」の共同開発に関する記者発表会』を行いました。

登壇者：大阪府 政策企画部危機管理室災害対策課長 酒井伸一郎氏

ヤフー株式会社 執行役員 メディアカンパニー メディア統括本部長 片岡裕

